

しょう しゃ じ き そ ちょうさひょう し せつにゅうしょしゃよう
障がい者(児)基礎調査票 (施設入所者用)

(お答えいただく前に)

- この調査票は、できるだけ障がいのある方ご本人がお書きください。
もし、ご本人がお書きになれないときは、ご本人に代わって施設職員
などの介助者がお書きください。
その際、できるだけご本人の意見を聞いて、ご記入ください。
- この調査はお名前を書く必要はありません。個人の秘密は守られますので
ご安心してお答えください。
- お答えになりたくないことは、無理にお答えにならなくても結構です。
- この調査は令和4年12月1日現在の状況でお答えください。

わからないことがありましたら、こちらまでお問い合わせください

ちょうさじむきょく おおさかしふくしきょく ちょうさ
調査事務局 (大阪市福祉局アンケート調査サポートセンター)

フリーダイヤル : 0120-060-313

ファックス : 06-6202-6962

うけつけじかん : げつ きんようび どうよう にちよう しゅくじつ のぞ
受付時間 : 月～金曜日(土曜・日曜・祝日を除く)

ごぜん じ じ ごご じ
午前9時～12時/午後1時～5時

おおさかしふくしきょく しょう しゃ し さく ぶ しょう ふくし か
大阪市福祉局 障がい者施策部 障がい福祉課

〒530-8201 おおさかしきたくなかのしま ちょうめ ばん ごう
大阪市北区中之島1丁目3番20号

この調査票で「あなた」とは障がいのある方ご自身(ご本人)のことです

(はじめに)

この調査票はどなたが記入されますか。あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

1. あなた(本人)がひとりで記入する
2. 本人に聞きながら、施設職員などの介助者が記入する
3. 本人の意向を 考えながら(想像しながら)、施設職員などの介助者が記入する

1 あなたご自身のことについておたずねします。

問1 あなたは施設に入所される前はどちらにお住まいでしたか。

あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

- | | | | |
|----------|---------|----------|----------|
| 1. 旭区 | 2. 阿倍野区 | 3. 生野区 | 4. 北区 |
| 5. 此花区 | 6. 城東区 | 7. 住之江区 | 8. 住吉区 |
| 9. 大正区 | 10. 中央区 | 11. 鶴見区 | 12. 天王寺区 |
| 13. 浪速区 | 14. 西区 | 15. 西成区 | 16. 西淀川区 |
| 17. 東住吉区 | 18. 東成区 | 19. 東淀川区 | 20. 平野区 |
| 21. 福島区 | 22. 港区 | 23. 都島区 | 24. 淀川区 |

問2 あなたの性別は次のうちどれですか。あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

- | | | |
|------|------|---------------|
| 1. 男 | 2. 女 | 3. その他・答えたくない |
|------|------|---------------|

問3 あなたの満年齢はおいくつですか。次の にお書きください。

さい
歳

問4 あなたの障がい^{しょうがい}は、次^{つぎ}のうちどれにあてはまりますか。

あてはまる番号^{ばんごう}すべてに○をつけてください。

- | | |
|---|------------------------------------|
| 1. 身体障がい ^{しんたいしょうがい} | 2. 知的障がい ^{ちてきしょうがい} |
| 3. 精神障がい ^{せいしんしょうがい} | 4. 発達障がい ^{はつたつしょうがい} (※1) |
| 5. 高次脳機能障がい ^{こうじのうきのうしょうがい} (※2) | 6. 難病 ^{なんびょう} (※3) |

※1 発達障がい^{はつたつしょうがい}・・・自閉症^{じへいしょう}、アスペルガー症候群^{しょうこうぐん}、その他の広汎性発達障がい^{こうはんせいはつたつしょうがい}、学習障がい^{がくしゅうしょうがい}、注意欠陥多動性障がい^{ちゅういけつかんたどうせいしょうがい}、その他のこれに類^{るい}する脳機能障がい^{のうきのうしょうがい}であって、その症状^{しょうじょう}が通常^{つうじょう}低年齢^{ていねんれい}において発現^{はつげん}するものを言います。

※2 高次脳機能障がい^{こうじのうきのうしょうがい}・・・頭部^{とうぶ}の病気^{びょうき}や事故^{じこ}により脳^{のう}に損傷^{そんしょう}を受け、その後遺症^{こういしょう}として、記憶^{きおく}・意思^{いし}・感情^{かんじょう}などの高度^{こうど}な脳^{のう}の働^{はたら}きに障がい^{しょうがい}が現^{あらわ}れる状態^{じょうたい}を言います。

※3 難病^{なんびょう}・・・治療方法^{ちりょうほうほう}が確立^{かくりつ}していない疾病^{しつぺい}その他の特殊^{たとくしゅ}の疾病^{しつぺい}で厚生労働省^{こうせいろうどうしょう}が定め^{さだ}る障害者総合支援法^{しょうがいしゃそうごうしえんぽう}の366疾病^{しつぺい}を言います。

問5 あなたの障がい者手帳^{しょうがいしゃてちょう}の種類^{しゅるい}・等級^{とうきゅう}は、次^{つぎ}のうちどれですか。

あてはまる番号^{ばんごう}すべてに○をつけてください。

- | | |
|---|---|
| 1. 身体障がい者手帳1級 ^{しんたいしょうがいしゃてちょう きゅう} | 2. 身体障がい者手帳2級 ^{しんたいしょうがいしゃてちょう きゅう} |
| 3. 身体障がい者手帳3級 ^{しんたいしょうがいしゃてちょう きゅう} | 4. 身体障がい者手帳4級 ^{しんたいしょうがいしゃてちょう きゅう} |
| 5. 身体障がい者手帳5級 ^{しんたいしょうがいしゃてちょう きゅう} | 6. 身体障がい者手帳6級 ^{しんたいしょうがいしゃてちょう きゅう} |
| 7. 療育手帳A ^{りょういくてちょうえー} | 8. 療育手帳B1 ^{りょういくてちょうびー} |
| 9. 療育手帳B2 ^{りょういくてちょうびー} | 10. 精神障がい者保健福祉手帳1級 ^{せいしんしょうがいしゃほけんふくしてちょう きゅう} |
| 11. 精神障がい者保健福祉手帳2級 ^{せいしんしょうがいしゃほけんふくしてちょう きゅう} | 12. 精神障がい者保健福祉手帳3級 ^{せいしんしょうがいしゃほけんふくしてちょう きゅう} |
| 13. 持っていない ^も | |

問5で「1. 身体障がい者手帳1級」から「6. 身体障がい者手帳6級」に○をつけた方に
おたずねします。

問6 あなたの障がいの種類(部位)は次のうちどれですか。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|----------------------------------|---------------|
| 1. 視覚障がい(目が不自由) | |
| 2. 聴覚障がい・平衡機能障がい(耳が不自由) | |
| 3. 音声・言語・しゃく機能障がい(声が出ない、ものがかめない) | |
| 4. 肢体不自由(手や足が不自由) | 5. 内部障がい(心臓) |
| 6. 内部障がい(腎臓) | 7. 内部障がい(呼吸器) |
| 8. 内部障がい(ぼうこう又は直腸) | 9. 内部障がい(小腸) |
| 10. 内部障がい(免疫機能障がい) | 11. 内部障がい(肝臓) |

問7 あなたは自立支援医療(精神通院)を受給されていますか。

あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

- | | |
|-----------|------------|
| 1. 受給している | 2. 受給していない |
|-----------|------------|

問8 あなたの障がい支援区分(※)は次のうちどれですか。

あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

- | | | | |
|-------------|--------|-----------------|--------|
| 1. 区分1 | 2. 区分2 | 3. 区分3 | 4. 区分4 |
| 5. 区分5 | 6. 区分6 | 7. 申請をしたが非該当だった | |
| 8. 申請はしていない | | | |

※ 障がい支援区分…障がい福祉サービスを利用するにあたって、障がいの多様な特性その他心身の状態に応じて必要とされる標準的な支援の度合を総合的に表す区分を言います。

2 施設とくらしのことについておたずねします。

問9 あなたが入所している施設の種類の種類はどれですか。

あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

- | | |
|-------------|-------------|
| 1. 障がい者支援施設 | 2. 障がい児入所施設 |
| 3. わからない | |

問10 あなたが入所している施設はどちらにありますか。

あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

- | | |
|------------------|----------------|
| 1. 大阪市内 | 2. 大阪府内(大阪市以外) |
| 3. 大阪府外(都道府県名:) | |

問11 施設に入所するまでは、どのようなことをしていましたか。

あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

- | | |
|--|----------------|
| 1. 保育所、幼稚園、小学校、中学校、高等学校、特別支援学校、専門学校、大学
などに通っていた | |
| 2. 一般企業、自営業、在宅勤務などで働いていた | |
| 3. 病院に入院していた | 4. 別の施設に入所していた |
| 5. ほとんど自宅で過ごしていた | |
| 6. その他() | |

問12 施設に入所している期間の合計はどれくらいですか。

あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

- | | |
|---------------|---------------|
| 1. 1年未満 | 2. 1年以上2年未満 |
| 3. 2年以上5年未満 | 4. 5年以上10年未満 |
| 5. 10年以上15年未満 | 6. 15年以上20年未満 |
| 7. 20年以上30年未満 | 8. 30年以上40年未満 |
| 9. 40年以上50年未満 | 10. 50年以上 |

問13 あなたが施設に入所することを決めた人はどなたですか。

もっともよくあてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

1. 自分で決めた

2. 自分以外の人が決めた

⇒ どなたが決めましたか。次の()に書いてください。例: 両親

()

3. わからない

問14 あなたが施設に入ることになったのはなぜですか。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 在宅で、家族からの支援を受けることができなかったから

2. 家に段差などがあり、暮らしにくかったから

3. 施設で暮らす方がいいと思ったから

4. 施設で訓練を受けたいという目的があったから

5. 介護サービスやグループホームなどの地域のサービスが不足しているから

6. その他()

7. わからない

問15 外出(施設の外に出ること)はどれくらいしていますか。

もっともよくあてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

1. まったく外出しない

2. 年に数回外出する

3. 月に数回外出する

4. 週に1～2回外出する

5. 週に3～4回外出する

6. ほぼ毎日外出する

とい
問16 いろいろな^{がくしゅう}学習や^{さぎょう}作業をしたり、^{くんれん}訓練をしたりしていますか。
^{にちじょうてき}日常的にしていることで、あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. ^{しせつ}施設の中で、^ながくしゅう^{かつどう}活動をしている
2. ^{しせつ}施設の中で、^なさぎょう^{くんれん}作業や訓練をしている
3. ^{しせつ}施設の^{そと}外に出て、^でがくしゅう^{かつどう}活動をしている
4. ^{しせつ}施設の^{そと}外に出て、^でさぎょう^{くんれん}作業や訓練をしている
5. ^{がくしゅう}学習や^{さぎょう}作業や^{くんれん}訓練はしていない

とい
問17 あなたの^{しゅみ}趣味や^よ余暇^{かつどう}活動についておたずねします。
^{にちじょうてき}日常的にしていることで、あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. ^{かつどう}スポーツ活動をしている
2. ^{さんぽ}散歩をしている
3. ゲームなどのレクリエーションをしている
4. ^え絵を描いたり、^かこうさく^{こうさく}工作をしている
5. ラジオなどで^{おんがく}音楽などを^き聴いたり、テレビや^{えいが}映画^みを見ている
6. ^{かいもの}買い物^でに出かける
7. その他()
8. ほとんどいつも^へ部屋^やで^す過ごしている

問18 いま しせつ での暮らしで なに のぞ がありますか。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 自分だけの部屋がほしい
2. 好きな時間に食事がしたい
3. 好きな時間にお風呂に入りたい
4. 好きな時間に寝たり起きたりしたい
5. 好きな時に外出したい
6. もっと手厚く介助をしてほしい
7. 少人数単位のきめこまかい家庭的サービスを受けたい
8. 新型コロナウイルス感染症の影響により会えない家族や友人・知人に会いたい
9. その他()
10. 特に望むことはない

問19 将来、施設を出て生活をしたいと思いませんか。

もっともよくあてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

1. ずっと施設にいたい
2. 一人暮らしをしたい
3. 地域での生活を体験してみたい
4. 親やきょうだいと暮らしたい
5. 配偶者(夫や妻)や子どもと暮らしたい
6. 友達と暮らしたい
7. グループホーム(※)で暮らしたい
8. その他()

※ グループホーム・・・障がいのある方が地域での自立生活を確立するため、概ね5人程度の少人数で、必要な家事や日常生活上の支援を受けながら共同生活を営む場です。

問20 どれくらい先に施設を出て生活をしたいとおもっていますか。

もっともよくあてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

- | | |
|-----------------------------|-------------|
| 1. いますぐ | 2. 半年くらい先 |
| 3. 1年くらい先 | 4. 2～3年くらい先 |
| 5. いつかはわからないが、施設を出て生活をしたい | |
| 6. 施設を出て生活はしたくない(施設にずっといたい) | |
| 7. わからない | |

問21 あなたが施設を出て生活することを考えた時に、不安に思うことが何かありますか。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- | |
|-------------------------|
| 1. 身のまわりの介助のこと |
| 2. 一緒に暮らす人のこと |
| 3. 身近な相談先のこと |
| 4. 病気や災害の時などの緊急時の援助のこと |
| 5. 家族の理解のこと |
| 6. 仕事のこと |
| 7. 十分な収入を得ること |
| 8. お金を管理すること |
| 9. 趣味やいきがいくりのこと |
| 10. 健康を保つことや年齢(高齢など)のこと |
| 11. 必要な情報を得ること |
| 12. 地域での生活をイメージできない |
| 13. なんとなく不安 |
| 14. その他() |
| 15. 特に不安なことはない |

問22 あなたが施設^{しせつ}を出て暮らすことになった時に、必要^{ひつよう}と思う支援^{しえん}やサービスは何^{なん}ですか。
あてはまる番号^{ばんごう}すべてに○をつけてください。

1. 相談支援^{そうだんしえん}を利用^{りよう}すること
2. ホームヘルプサービス(※1)を利用^{りよう}すること
3. ショートステイ(※2)を利用^{りよう}すること
4. 外出^{がいしゅつ}時に支援^{しえん}を受けること
5. 通院^{つういん}時に介助^{かいじょ}の支援^{しえん}を受けること
6. 余暇活動^{よかかつどう}に参加^{さんか}するときに支援^{しえん}を受けること
7. 配食^{はいしょく}サービスを利用^{りよう}すること
8. グループホームに住^すむこと
9. グループホームで体験^{たいけん}ができること
10. バリアフリーになっている住居^{じゅうきょ}を確保^{かくほ}すること
11. 地域^{ちいき}で必要^{ひつよう}な医療^{いりよう}やケア^{かくじつ}を確保^{かくほ}に受けられること
12. 機能訓練^{きののうくんれん}や生活訓練^{せいかつくんれん}などの場^ばがあること
13. 趣味^{しゅみ}やスポーツの場^ばがあること
14. いろいろな生活体験^{せいかつたいけん}の取組み^{とくく}ができること
15. 施設^{しせつ}にもどれる保障^{ほしょう}をしてくれること
16. 財産管理^{ざいさんかんり}などのサービス^うを受けること
17. 金銭管理^{きんせんかんり}などのサービス^うを受けること
18. 収入^{しゅうにゅう}の確保^{かくほ}
19. 緊急時^{きんきゅうじ}に対応^{たいおう}してくれること
20. その他()
21. 特^{とく}にない

※1 ホームヘルプサービス…障がいのある方の自宅^{しやう}で入浴^{かた}、排泄^{じたく}、排せつ^{にゅうよく}、食事^{はい}の介護^{しよくじ}等^{かいごとう}を行^{おこな}ったり、家事^{かじ}の援助^{えんじょ}や通院^{つういん}の介助^{かいじょ}等^{おこな}を行^{じぎょう}う事業^{じぎょう}です。

※2 ショートステイ…ご家族^{かぞく}の方^{かた}の疾病^{しつぺい}などにより一時的^{いちじてき}に介護^{かいご}を受けられず、入所施設^{にゅうしよしせつ}などに短期間^{たんきかん}(1週間程度)宿泊^{しゅうかんでいど}している方^{しゅくはく}に介護サービス^{かた}等^{かいご}を提供^{ていきやう}する事業^{じぎょう}です。

問23 施設を出て生活することに関して、ご家族の方はどのようにお考えですか。
あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

- | | |
|--------------|-----------|
| 1. 理解してくれている | 2. 反対している |
| 3. わからない | 4. 家族はいない |

問24 施設を出て生活するにあたり、住居の確保、外出の際の同行、障がい福祉サービスの体験的な利用支援などの必要な支援を行う相談機関に相談したいと思いますか。
あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

- | |
|----------------|
| 1. 相談したいと思う |
| 2. 相談したいとは思わない |
| 3. わからない |

3 障がい者施策全般のことなどについておたずねします。

問25 あなたが障がいを理由に不快(差別)や不便さを感じた時はどんな時ですか。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。

また、○をつけた次の欄に、具体的な事例を書いてください。

- | |
|--|
| 1. 教育を受ける時
(具体例:) |
| 2. 働こうとした時、働いている時
(具体例:) |
| 3. 趣味・スポーツなどの活動をする時
(具体例:) |
| 4. 公共交通機関を利用する時
(具体例:) |
| 5. 公共施設(建物・道路・公園など)などを利用する時
(具体例:) |
| 6. 福祉サービスを利用する時
(具体例:) |
| 7. 医療機関を利用する時
(具体例:) |
| 8. 必要な情報を探したり情報提供を受ける時
(具体例:) |
| 9. 住宅の購入または住宅に入居する時
(具体例:) |
| 10. 政治活動や選挙に参加する時
(具体例:) |
| 11. 家族や周囲の人の理解を得ようとする時
(具体例:) |
| 12. 買物や外食などをする時
(具体例:) |
| 13. その他
(具体例:) |
| 14. 特にない |

問26 障がい（しょうがい）を理由（りゆう）とした差別（さべつ）や偏見（へんけん）をなくすためには、どのようなことが必要（ひつよう）だと思（おも）いますか。あてはまる番号（ばんごう）すべてに○をつけてください。

1. 学校（がっこう）での教育（きょういく）
2. 事業者（じぎょうしゃ）（企業（きぎょう）や店舗（てんぽ）など）での研修（けんしゅう）
3. 地域（ちいき）でのイベントなどの開催（かいさい）
4. テレビやラジオでの啓発（けいはつ）
5. SNS（Twitter、Facebook、Instagramなど）を利用（りよう）した啓発（けいはつ）
6. その他（）

問27 大阪市（おおさかし）には障がい（しょうがい）を理由（りゆう）とする差別（さべつ）に関する相談（そうだん）窓口（まどぐち）があります。
あなたがその相談（そうだん）窓口（まどぐち）として知（し）っているものはどれですか。
あてはまる番号（ばんごう）すべてに○をつけてください。

1. 区役所（くやくしょ）
2. 区障がい者（くしょうがいしゃ）基幹（きかん）相談（そうだん）支援（しえん）センター（各（かく）区（く）1（しよ）か所（所））
3. 地域（ちいき）活動（かつどう）支援（しえん）センター（生活（せいかつ）支援（しえん）型（がた））（市（し）内（ない）9（しよ）か所（所））
4. 大阪市（おおさかし）人権（じんけん）啓発（けいはつ）・相談（そうだん）センター
5. すべて知（し）らない

問28 あなたが障がい者施策全般について望むことは何ですか。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|---------------------------------|-----------------------|
| 1. ホームヘルプサービスの充実 | 2. 日中活動の場の充実 |
| 3. ショートステイサービスの充実 | 4. グループホームの充実 |
| 5. 相談支援体制の充実 | 6. 障がい福祉サービスの利用者負担の軽減 |
| 7. 地域移行支援(※)の充実 | 8. 就労支援の充実 |
| 9. 所得の保障 | |
| 10. 交通バリアフリーなどの福祉のまちづくりに基づく環境整備 | |
| 11. 暮らしやすい住宅の整備 | |
| 12. 保健・医療・リハビリテーションの充実 | |
| 13. 障がいの特性に配慮した情報提供の充実 | |
| 14. 外出時の支援の充実 | |
| 15. 趣味・余暇活動の場の確保 | |
| 16. 高齢障がい者支援の充実 | |
| 17. 夜間・休日・緊急時の連絡・相談支援体制の確保 | |
| 18. 地域での見守り体制の充実 | |
| 19. 障がいに対する理解を深めるための啓発・広報の充実 | |
| 20. 成年後見制度などの権利擁護支援の充実 | |
| 21. 災害時などの緊急時の防災対策 | |
| 22. 差別解消の推進 | |
| 23. 子育て等の支援の充実 | |
| 24. その他() | |
| 25. 特にない | |

※ ちいきこうしえん しせつ びょういん で じぶん す く しえん
地域移行支援…施設や病院を出て、自分の住みたいところで暮らすための支援です。

問29 障がい者施策全般についてご意見などがありましたら、ご自由にお書きください。

ご協力ありがとうございました。

返送用封筒に入れて、切手を貼らずに令和4年12月20日(火)までにポストにお入れください。